

第2回（仮称）帯広市手話に関する条例の制定に係る検討会

平成27年7月23日（木）

10：30～ 帯広聾学校

会議次第

1 開会

2 会長挨拶

3 帯広聾学校 校長挨拶

4 視察研修

（1）聾学校におけるろう教育の歴史及び

帯広聾学校における現状と課題について

（2）質疑応答

（3）施設見学

（4）意見交換

5 その他

6 閉会

第2回（仮称）帯広市手話に関する条例の制定に係る検討会

目 的 及 び 日 程

【目的】

手話に関する条例に盛り込むべき事項・内容及び実施すべき施策の検討に資するため、聾学校における、ろう教育の歴史及び帯広聾学校における現状と課題について確認することを目的に視察研修を実施するもの。

【日程】

月日	時間	会場	日程
7月23日(木)	10:30	帯広聾学校	開会
	10:33		講義 二階堂 洋子 教頭 「聾学校における ろう教育の歴史及び 帯広聾学校における現状と課題について」
	11:00		質疑応答
	11:15		施設見学
	11:45		意見交換
	12:00		閉会

手話に関するアンケート調査の実施方法

1 趣旨

近年、国連における「障害者権利条約」の採択や国内における「障害者基本法」の改正により、「手話は言語である」ことが認められました。そうした中、手話が言語であることの普及啓発に努め、手話を使いやすくする環境づくりに取り組み、障害のある人もない人も互いに支え合う共生社会の実現を目指すため、手話に関する条例を定める自治体も増加してきました。

そこで、帯広市においても手話に関する条例の制定について検討するため、市民等の意識調査を実施するものです。

2 募集対象

一般市民のほか、民生委員、学生、*手話フェスティバル in おびひろの参加者など

3 募集期間

平成27年8月20日（木）まで

4 募集方法

(1) 一般向け

- ・アンケートの募集記事及び用紙をホームページに掲載し、郵送、FAX、もしくは電子メールにより提出を呼びかける。
- ・大正・川西支所、コミセン、図書館、市民活動交流センター、市民活動プラザ六中、保健福祉センター、帯広市役所（1階 障害福祉課窓口）にアンケート用紙を配置する。

(2) その他

- ・民生委員は、8月6日（木）合同民生委員児童委員協議会において依頼
- ・学生は、帯広大谷短期大学など調査に協力を得られる教育機関に依頼
- ・手話フェスティバル in おびひろの参加者は、当日会場にて依頼

*手話フェスティバル in おびひろ

平成27年7月25日（土）12:30～

とかちプラザレインボーホール（帯広市西4条南13丁目）

主催：帯広ろう者協会、帯広手話条例推進委員会

共催：公益社団法人 北海道ろうあ連盟

後援：帯広市、帯広市教育委員会など

手話に関するアンケート調査票

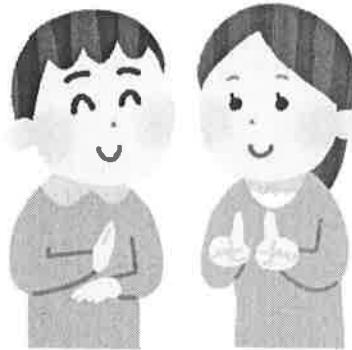
以下の設問に対し、あてはまるものの に「レ」をつけてください。

- 1 性別
男 女
- 2 年齢
20歳未満 20代 30代 40代 50代 60代 70歳以上
- 3 あなたは聴覚に障害がありますか
ある ない
- 4 あなたは普段手話を使うことはありますか
ある（設問8へ） ない（設問5へ）
- 5 あなたは普段手話を目にすることはありますか
よくある たまにある ほとんどない まったくない
- 6 あなたは手話に関心はありますか
とてもある 少しある あまりない まったくない
- 7 あなたは手話を勉強したいと思いますか
とても思う 少し思う あまり思わない まったく思わない
- 8 帯広市が手話を学ぶための講座を開催しているのを知っていますか
知っている 知らない
- 9 手話が言語であることを知っていましたか
知っている 知らない
- 10 その他、手話に関する条例の制定について、ご意見等がありましたら自由にご記入願います。

ご協力ありがとうございました。

手話に関するアンケート調査に対するご協力のお願い

以下のとおり、アンケート調査を行いますので、ご協力をお願いいたします。



近年、国連における「障害者権利条約」の採択や国内における「障害者基本法」の改正により、「手話は言語である」ことが認められました。そうした中、手話が言語であることの普及啓発に努め、手話を使いやすくする環境づくりに取り組み、障害のある人もない人も互いに支え合う共生社会の実現を目指すため、手話に関する条例を定める自治体も増加してきました。

そこで、帯広市においても手話に関する条例の制定について検討するため、市民等の意識調査を実施するものです。

平成27年7月25日

帯広市（担当：保健福祉部障害福祉課）

裏面の調査票に記入のうえ、お帰りの際に、**会場入口の回収ボックス**に入れてください。

筆記用具をお持ちでない方は、会場入口に用意してありますので、ご利用ください。

手話に関するアンケート調査票

以下の設問に対し、あてはまるものの に「レ」をつけてください。

- 1 性別
男 女
- 2 年齢
20歳未満 20代 30代 40代 50代 60代 70歳以上
- 3 あなたは聴覚に障害がありますか
ある ない
- 4 あなたは普段手話を使うことはありますか
ある（設問8へ） ない（設問5へ）
- 5 あなたは普段手話を目にすることはありますか
よくある たまにある ほとんどない まったくない
- 6 あなたは手話に関心はありますか
とてもある 少しある あまりない まったくない
- 7 あなたは手話を勉強したいと思いますか
とても思う 少し思う あまり思わない まったく思わない
- 8 帯広市が手話を学ぶための講座を開催しているのを知っていますか
知っている 知らない
- 9 手話が言語であることを知っていましたか
知っている 知らない
- 10 その他、手話に関する条例の制定について、ご意見等がありましたら自由にご記入願います。

ご協力ありがとうございました。